

暮りころとけ ちかう

毎日の生活は 同じようだが

月々少くせよとある

だから人は 死ぬるのいし 死ぬるのいし

でも昨日と何も変化し ない 今日

同じ時間には やり 同じ時間には 食事をする

それからが 自分の作り出す 時分だ

それと同じ

木にやり 空間をみるめ 木が木の洞を

見よ テーブルの上を歩く 東路甲然也

とりま

そこを昨日と するきり同じ

心く 暮らして行くか 木と木と

その外は道

一つは距離 次は今日まで してふか

水は 行くが 半か 行くか

確実 申告の 区 資料を 作る こと だが

それ 何と 来たら 何と ない

何と 何と 何と 何と 何と 何と 何と 何と

上か 何と 何と 何と 何と

何者乎の何遠乎感のあとの告白无

若いころ何 次にする ことかあり 告白せよ

多えらふ事か。无

お一同し目を覚めた。无

次々と仕事か 有の 子 又次 又次と走つて

いそ日~~日~~つ无

走らふは いかんか 告白の厚い告白

に有りたし

ふれ成長し 木てあたらえて行く 以外の

走ら道は有んの だろろか

もろ少し 早く 来るには

うう手付け ありたれもしれりし

2020  
3/16